

本部だより NO.22 (2018-4)

2019.2.22

「本部だより NO.22(2018-4)」をお届けいたします。

同窓会 HP <http://hiro-kogyokai.com/>にこれまでに送付した「本部だより」を掲載しています。

[2019 年度広島大学工学同窓会会員表彰者の推薦について]

同窓会では「功績顕著な会員」を理事会で選考し、その年の社員総会にて表彰することとしています。つきましては、各支部からも該当する会員の推薦をお願いいたします。ただし、これまでの理事会の審議の過程で、「候補者の選考に当たっては、工学同窓会の趣旨に近い、工学分野に関連した功績に限定する」としていますので、申し添えます。推薦の締切は 2019 年 3 月 31 日とします。該当者の経歴、推薦書、資料などを添えて事務局（郵便：〒739-0047 東広島市西条下見六丁目 11-38 広島大学工学同窓会事務局、または、メール：hirokogy@bronze.ocn.ne.jp）宛ご提出ください。

[第三回理事会開催と支部独自企画支援制度について]

2018 年 11 月 19 日に 2018 年度第三回理事会を開催しました。その席で、三浦新会長より『これまで羽山前会長のもと、「会員相互の親睦と会の活性化」、「大学との協力関係の推進」、「若い会員への積極的なアプローチ」という三つの方向性に基づき同窓会を運営してきたが、「大学との協力関係の推進」についてはかなり充実してきている。これからは、大学との良好な関係を維持しながら、「(若い会員を含めた) 会員相互の親睦と会の活性化」にも重点を置いた運営をしていきたい』との抱負を示されました。その一環として、支部独自企画支援制度の適用拡張について、理事会で審議（内規を改定）していただき、来年度（2019 年 4 月）から実施することとなりました。

○従来の地区活動援助費と支部独自企画支援制度

従来の地区活動援助費としては支部会員（前年度会費納入者）一人当たり 100 円とし、支部総会を開催された年は一人 300 円として支部に補助していた。支部総会には既にこのような補助をしているということで、支部独自企画支援制度の対象から除外していた。

○今回の内規改正内容

地区活動援助費は支部総会の開催とは無関係に支部会員（前年度会費納入者）一人当たり 300 円とする。また、支部独自企画支援制度では、支部総会関係行事を含む全ての支部行事を支援対象とする。

要するにこれまで支部総会関係行事は支部独自企画支援制度の対象外でありましたが、それを対象に加えるということに決定していただきました。同窓会会員の皆様には一回で

も多く集まっていたいただき、旧交を温めていただきたいというのが改正の趣旨ですので、各支部におかれましては、支部独自企画支援制度をせいぜいご利用いただきますようお願いいたします。

[広島大学新工学研究科長の決定と懇談会について]

この度、河原工学研究科長が3月末に退任されることとなり、新工学研究科長（工学部長）に機械物理工学専攻の菅田淳教授が就任される予定です。同窓会ではこれを受けて、恒例の広島大学工学研究科および情報科学部との懇談会を2月21日に開催いたしました。参加者は広島大学より河原工学研究科長、菅田新工学研究科長、木島情報科学部長、土肥同副学部長（Ⅱ1院前）、同窓会より三浦会長、冨田副会長、松尾専務理事の七名です。工学部・工学研究科および情報科学部を取り巻く現状などをうかがいました。

なお、菅田新工学研究科長には6月2日開催予定の工学同窓会社員総会付随講演会にて講演をしていただく予定です。

[広島大学工学部百周年記念オブジェデザインの選考結果]

広島大学工学部では創立百周年記念オブジェのデザインを公募していましたが、この度その選考結果が工学部ホームページ <https://www.hiroshima-u.ac.jp/eng/news/49690> に公表されました。工学部在学中の学生二名と卒業生一名が優秀作（全体計画1点、オブジェ2点）となり、これからこの三作品を基に実施設計を行っていく予定のようです。工学同窓会としてはこの事業に一千万円を寄付しておりますので、どのような記念施設ができるのか大変楽しみにしているところです。

[2018年度の広島大学工学同窓会スカラシップ報告について]

広島大学工学部・工学研究科より2018年度前期の同窓会スカラシップ支給報告（4人）をいただきました。それぞれ、家計支持者の急逝による経済困難状態の支援（工学部第四類、大学院入学料などへ充当）、学術活動において極めて優秀で（博士課程後期への進学が期待されており研究に専念させたいと）指導教員が特別に推薦した者（工学研究科化学工学専攻博士前期、年間の論文発表12件、米国国際会議でも発表）、米国シリコンバレーに一ヶ月間の留学（工学研究科情報工学専攻博士後期、サマープログラム参加費支援）、台湾国立中央大学において共同研究を行う（工学研究科機械物理工学専攻博士前期、渡航・滞在費支援）、などの支援を致しました。それぞれにスカラシップを有効に活用され、将来が楽しみな学生さんです。

[工学部ホームページへの掲載について]

2018年10月より12月まで工学部ホームページ「活躍する先輩からのメッセージ」に第12組目の川人浩司さん（Ⅲ21、ローツェ株式会社）と村重佳奈さん（Ⅲ22、東ソー株式会社

社)が掲載されました。また、2019年1月より3月まで第13組目の土井一秀さん(IV6、土井一秀建築設計事務所)と林哲也さん(I19、中国電力株式会社)が掲載されています。いずれも広島大学工学同窓会から推薦された方たちです。広島大学工学部のホームページ<http://hiroshima-u.jp/eng/>をあけていただき、「活躍する先輩からのメッセージ」へ入っていただくと、過去の掲載分も含めて閲覧することができます。

母校の依頼を受けて同窓会では工学部ホームページへこのような形で掲載する原稿を募集しています。ご協力いただける方には執筆要領などをお送りしますので、同窓会本部事務局 hirokogy@bronze.ocn.ne.jp までメールをお送りください。

[平成30年度第三回・第四回先輩交流アワーについて]

広島大学大学院工学研究科の平成30年度第三回(通算第八回)講義「先輩交流アワー(旧名ようこそ先輩)」が、荒木勇氏(III2、株式会社トクヤマ)をお迎えして工学研究科の学生情報発信基地「おもしろラボ」で2018年10月24日(水)に開催されました(写真)。荒木氏は「化学会社で働く醍醐味」と題して、「各方面の技術者と一つのプロジェクトでプラントを作り上げたときの感動」を熱く語っていただきました。

また、平成30年度第四回(通算第九回)講義「先輩交流アワー(旧名ようこそ先輩)」が、重井和弥氏(IV54、藤井建設株式会社、講演依頼時豊国工業株式会社)をお迎えして、2018年12月18日(火)に開催されました(写真)。重井氏は「流れ・環境を制御する水門事業について」と題して、「非常識と呼んでよいところに大きな宝が眠っている」という趣旨の講演をいただきました。



荒木勇氏講演



重井和弥氏講演

[平成31年企業説明会の開催について]

同窓会では例年企業説明会を3月初旬に開催し、学生諸君の就職活動のお手伝いをしています。今年は3月2日(土)、4日(月)、5日(火)の3日間、広島大学東体育館で開催いたします。参加企業は合計291社300ブースの予定です。

[会員・支部・本部ニュース]

会員や支部ニュースがありましたら、本部宛てお送りください。HP トピックス欄に掲載いたします。最近トピックス欄に掲載した会員・支部・本部ニュースは以下の通りです。詳細は同窓会HP <http://hiro-kogyokai.com/> をご覧ください。() は掲載日

- (1) 「本部だより」に本部だより No.21 を掲載しました (10/17)
- (2) 「支部だより」に平成 30 年度大阪支部の季報晩秋号を掲載しました(11/20)
- (3) 広島大学エネルギー超高度利用研究拠点 水素シンポジウム「水素の地産地消とビジネスモデル」を開催します (11/22)
- (4) 「支部だより」に平成 30 年度大阪支部の季報冬号を掲載しました (1/24)
- (5) 「工学部創立 100 年記念オブジェデザイン選考結果」のバナーを新設しました (2/8)

[広島大学ニュース]

詳細は広島大学ホームページ <http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html> ニュース & トピックス欄および工学部ホームページ <http://hiroshima-u.jp/eng/news> をご覧ください。() は掲載日

- (1) 大学院先端物質科学研究科の水沼正樹准教授の第 15 回日本学術振興会賞受賞が決まりました (2018. 12. 27)

注) 水沼准教授は広島大学工学部の卒業生 (Ⅲ8) で、工学同窓会員です。

- (2) 第 2 1 回企業説明会を開催いたします (工 2019. 1. 21)
- (3) 平成 30 年度定年退職教員等の退職記念講演(講義)のお知らせ (工 2019. 1. 28)